

# 平成20年第2回川崎市議会定例会

## 請願陳情文書表

(その2)

## 陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
80	20. 6. 10	「小杉3丁目中央地区 超高層マンション計画 の容積率」に関する陳 情	中原区在住 アルファコート武蔵小杉 管理組合	現在、計画進行中である小杉3丁目の再開発計画の超高層マンションの高度利用地区指定による容積率の変更を商業地域の400%に戻し、周辺建物と高さをそろえていただきたくここに陳情いたします。	まちづくり 委員会
81	20. 6. 16	野良猫対策に関する陳 情	東京都板橋区在住者	<p>先日は野良猫のえさやりに注意したのが原因で家主が住人に殺害されるという大変腹立たしい事件がありました。もし野良猫は見つけしだい捕獲し処分されたり、えさを与えることへの罰則があればそのような事件が起こらずに済んだだけに悔やまれます。</p> <p>今後二度と家主のような被害者を出さないためにも今回の痛ましい事件を機会にぜひとも具体的な野良猫対策としての条例を検討していただきたいです。</p> <p>今回の事件を機に、まず川崎市が条例を制定し、野良猫対策を全国にアピールしてほしいです。</p>	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
82	20. 6. 16	「東生田小学校の改築工事」事業に伴う五反田川河川管理用通路に関する陳情	多摩区在住者	<p>私どもは開校時の東生田小学校用地として市へ提供した残余の土地である同小学校の東側隣接地から根岸陸橋の西側隣接地に至る一連の土地（以下、「当該土地」といいます。）を所有しておりますが、現在において当該土地が五反田川の河川管理用通路のみにしか接していないため、住宅等建設の有効活用を行うことが極めて困難な土地であるとの見解が市当局から示されているとのことです。</p> <p>つきましては、これまでの事実関係をご確認され、昨年来から進ちょくしております同小学校の改築工事計画において、当該土地の有効活用が可能となるよう、以下の点をぜひ実行していただきたく陳情いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 東生田小学校前の遊友橋から当該土地までの区域について、幅員6mの道路を確保する。</li> <li>2 当該土地に接する五反田川河川管理用通路を建築確認上の道路とする。</li> <li>3 当該土地の有効活用のために同小学校前の遊友橋の利用（使用）を可能とする。</li> </ol>	まちづくり委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
83	20. 6. 19	多摩区中野島4丁目地内の道路整備に関する陳情	多摩区在住者 ほか225名	電動車いす利用者など日ごろ、障がい者が通行している道路の舗装状態がよくないので全面的な改良整備をお願いいたします。	まちづくり委員会
84	20. 6. 19	川崎市多摩区の小沢城址と峰続きの菅薬師堂、寿福寺と、一連の多摩丘陵の歴史的景観も含め「市指定史跡」にすることに関する陳情	多摩区在住 多摩丘陵を歩く会 ほか619名	多摩区の小沢城址と峰続きの菅薬師堂、寿福寺を一連の多摩丘陵の歴史的景観を含め、「指定文化史跡」とすることを陳情いたします。史跡指定されれば、周辺の緑地とともに、貴重な中世文化財として万全の保護・保全されることとなります。	総務委員会
85	20. 6. 19	副議長及び副市長の専用公用車の廃止に関する陳情	中原区在住 川崎市行政監視機構	深刻な市財政を考慮し、副議長及び副市長の専用公用車を廃止し、タクシーチケットに変更することを求める。	総務委員会
86	20. 6. 19	交通局バス事業の効率的運営に関する陳情	中原区在住 川崎市行政監視機構	交通局バス事業について、乗車料収入で支出を賄えるよう運営体制を抜本的に改革を行う必要がある。	環境委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
87	20. 6. 23	リハセンター再編整備 及び陽光園・明望園の 今後に関する陳情	中原区在住 明望園家族会 ほか1名	<p>リハビリテーション福祉・医療センターの再編整備基本計画はわずか1か月間の「パブリックコメント」期間の後、「基本的には多くの市民の賛同」を受けて、3月末に決定したと説明がされています。ところが、パブリックコメント期間中に私たちが求めた説明の場の保障については、わずか1回しか応じていただけていません。私たちは計画内容に書かれている障害者自立支援法など分からないことがいっぱいです。</p> <p>市の担当部局は「パブリックコメント」により「市民の賛成をいただいている」ので具体化する段階で説明するとして、再三の計画に対する説明要請にも応じていただけていません。</p> <p>当事者と家族の不安をなくすためにも、引き続き陽光園及び明望園の入所者の行き先及び日中活動の場についてお聞きいただくよう市議会としてお取り計らいください。</p>	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
88	20. 6. 23	リハセンター再編整備 におけるしいのき学園 に関する陳情	中原区在住 しいのき学園保護者会	<p>リハビリテーション福祉・医療センターの再編整備基本計画については当事者・家族にほとんど説明のないまま計画が決定され具体化が図られています。そのような中で家族は大変不安になっています。</p> <p>しいのき学園は5歳から18歳までと広範囲の年齢層及びさまざまな障害がある重度のこどもが多く入所している現況を考えると民営化についてはとても不安を感じています。</p> <p>そこで、以下の事項の実現にむけて議会としてご尽力いただきますよう陳情いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 建て替え後のしいのき学園については市営を維持してください。また、公営・民営にかかわらず運営水準の維持・向上を図ってください。</li> <li>2 建て替える施設は平屋建てとし、こどもの安全が確保できるようにしてください。</li> <li>3 プレハブ施設については、十分な広さを確保すると同時に、必要な職員数を確保してください。</li> <li>4 ショートステイは残してください。</li> <li>5 年齢超過児の行き場を保障してください。</li> </ol>	市民委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
89	20. 6. 23	後期高齢者医療制度の中止・撤回等を求めることに関する陳情	川崎区在住 川崎市社会 保障推進協議会	<p>4月1日から、後期高齢者医療制度が実施されました。この制度は75歳以上の高齢者を「後期高齢者」と差別的に区分し、該当する1,300万人を健保や国保から追い出し、保険料は年金から天引き、収入のない人からも保険料を徴収し、払えなければ保険証を取り上げる、さらに年齢で区切って差別医療を行うという世界にも例の無い過酷な制度です。</p> <p>制度の内容が知られるにつれて怒りも広がり、廃止や見直しを求める声が日に日に高まっています。国会では、野党4党が共同で提出した「廃止法案」が参議院で可決されて、衆議院に回り、6月19日「継続審議」となりました。8月末にも開催が見込まれる臨時国会で審議し、可決・成立することを多くの国民と高齢者は切望しています。</p> <p>こうした点から、次の事項を陳情いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 後期高齢者医療制度廃止法案を早期に審議し、可決・成立させるよう国に意見書を提出すること。</li> <li>2 制度が継続している間は、国に対し県広域連合への国庫負担の十分な確保を求め、神奈川県にも追加の財政措置を求めるなど、後期高齢者の保険料負担の軽減を図ること。</li> <li>3 川崎市独自の財政措置も図り、後期高齢者の保険料負担や医療費負担の軽減を図ること。</li> </ol>	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
90	20. 6. 23	「無防備都市宣言」及び同条例を制定しないことを求める陳情	川崎区在住者	「無防備都市宣言」あるいは、同宣言を趣旨とする条例の制定は、川崎市民のみならず、近隣自治体住民、ひいては日本国民全体の独立と生存を危うくするものであるので、行わないことを求めます。	市民委員会